

## 神奈川県住宅供給公社

## 孤立死等対策の取り組み状況について

## 取り組みの背景

超高齢社会となった日本におけるさまざまな問題や課題は、当公社が経営する団地においても既に顕在化しています。ご入居者の高齢化は、地域コミュニティの持続可能性を弱め、時には住民間のトラブルや事故に発展する場合があります。

これらの問題・課題は、「生涯賃貸」を目指す当公社にとって、避けて通ることのできない切実な問題であり、特に、命を守ることは、当公社の最重要課題と認識し、いわゆる「孤立死」問題に取り組んでいます。

しかしながら、神奈川県内に点在する団地にお住いの高齢単身入居者を当公社だけで見守ることには限界があるため、自治体や民間企業等と連携し、「見守りネットワーク」の拡充に努めております。

## 1 平成29年度の取組み

## (1) 孤立死等対策に関する協定締結について

平成26年度から各自治体様、各種団体様と「孤立死等対策に関する協定」を締結し（下表参照）、近年社会的に増加している孤立死等の防止に取り組んでおります。

平成29年度は、1自治体様及び1団体様と協定の締結を行うことが出来ました（下表網掛け箇所）。

## 協定締結先一覧

No.	自治体名	締結年月日	対象戸数	No.	団体名	締結年月日	対象戸数
1	<a href="#">座間市</a>	平成28年2月2日	470	1	神奈川県新聞販売組合	平成26年6月19日	13,630
2	小田原市	平成28年3月15日	317	2	京浜新聞販売組合	平成26年6月19日	6,795
3	<a href="#">平塚市</a>	平成28年3月22日	532	3	東京ガス株式会社	平成29年2月23日	10,953
4	<a href="#">横浜市</a>	平成28年3月24日	4,856	4	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会	平成30年3月23日	13,630
5	湯河原町	平成28年4月15日	150				
6	逗子市	平成28年6月1日	24				
7	二宮町	平成28年6月15日	856				
8	厚木市	平成28年8月19日	400				
9	藤沢市	平成28年8月31日	972				
10	伊勢原市	平成28年9月1日	406				
11	相模原市	平成28年9月6日	1,610				
12	綾瀬市	平成28年9月16日	310				
13	<a href="#">愛川町</a>	平成30年3月16日	220				
合計			10,903				

## (2) ご入居者・管理会社・公社での検討会

平成24年度からご入居者の代表者様・管理会社・当公社の三者で「孤立死等防止検討会」を発足し、定期的に孤立死に関する意見交換・情報共有を行っており、平成29年度は4回開催いたしました。また、その中で検討された「孤立死等対策のお知らせ」を2回発行〔第11号 熱中症対策（平成29年5月）、第12号 ヒートショック対策（平成29年12月）〕し、各団地において掲示・回覧等を行いました。

### (3) その他活動

#### ①新たな取組

- ・座間市、座間市社会福祉協議会、座間東原団地自治会によるコミュニティ活性化活動への参画による事例研究
- ・自治会・東京ガス(株)・セコム(株)・公社による見守りトライアルの実施  
東京ガスの「くらし見守りサービス」及びそのオプションである「セコム・マイドクタープラス」について実証実験を開始（平成30年3月～平成30年5月）
- ・自治会による見守り活動等の検討  
自治会が実施する高齢者等の見守りや団地共用部の美化活動等を、当公社と管理会社がより積極的に支援する仕組み作りの検討

#### ②継続している取組

- ・管理会社による高齢単身ご入居者の見守り活動「ライフサポート事業」（平成25年11月～）
- ・[戸塚区地域ネットワーク見守り事業「みまもりネット」](#)への事業者登録（平成28年7月）

#### ③協定締結先への相談・連携等

- ・単身高齢者がお住まいの住宅において、いわゆるゴミ屋敷問題が発生し、当公社単独では解決が難しかったケースにおいて、協定締結先自治体の協力を得ることで問題を解決することができました。このケースは、当公社とご入居者の間に自治体が入っていただくことで問題を解決した好例となり、結果、ご入居者はきれいな部屋、家族との交流、そして笑顔を取り戻すことができました。
- ・新聞配達員からの通報を頂き、生存確認を行うことが出来ました。

## 2 安否確認結果

平成29年度は53件の安否確認を行い、このうち生存確認されたのが32件、死亡確認されたのが21件でした。

残念ながら前年度より死亡確認件数が増えてしまいましたが、通報件数は1.6倍以上に増え、生存確認されたうちの11件は室内で衰弱するなど急を要する状態でしたが救命につなげることができ、救命率は前年度と比較して2%上昇しました。

### 平成28・29年度における救命率の比較

年度	安否確認 件数	生存確認件数		死亡確認 件数(B)	救命と死亡 の件数(A+B=C)	救命率 (A/C)
			内、救命件数(A)			
平成28	33	16	8	17	25	32%
平成29	53	32	11	21	32	34%

安否確認数の増加は、ご入居者の見守り意識の向上と見守りネットワークが広がり、協定締結先、自治会、近隣等からの通報が増えたためと考えております。また、救命率の向上は、問題発生から安否確認までの時間が短縮されたためと考えております。

平成29年度における孤立死等対策のレポートは以上となりますが、当公社は、今後も更なる協定締結先の拡大、見守り体制の一層の強化を図り、より安心してお住まいいただける住環境の提供に努めてまいります。

お問合せ先 賃貸事業部 運営管理課 香山、笹沼 電話 045-651-1864（平日 8:30～17:30）